

# 視聴覚資料借用申請書

年 月 日

(あて先)  
滋賀県平和祈念館長

(申請者)  
団体名 (学校名) \_\_\_\_\_  
代表者 (学校長) \_\_\_\_\_ 印  
担当者 \_\_\_\_\_  
連絡先 〒 \_\_\_\_\_  
TEL \_\_\_\_\_  
FAX \_\_\_\_\_  
Eメール \_\_\_\_\_

下記のとおり視聴覚資料を借用したいので、申請します。

## 記

借用期間	年 月 日 ( ) ~ 年 月 日 ( )	
資料使用日	年 月 日 ( )	
資料名	-----	
	-----	
借用方法	借受方法 返却方法	来庁 ・ 送付 来庁 ・ 送付
利用方法		
利用学年等		
その他		

連絡先  
滋賀県平和祈念館  
〒527-0157  
東近江市下中野町431番地  
TEL:0749-46-0300  
FAX:0749-46-0350  
Email:heiwa@pref.shiga.lg.jp

### 貸し出し方法

- ①電話やファックス・メール等により、利用希望日の予約状況をお問い合わせ下さい。
- ②貸し出し依頼は、遅くとも利用希望日の10日前までにはご連絡下さい。
- ③貸し出し決定の連絡を受けましたら、借用申請書をご提出下さい。
- ④貸し出し期間は、原則1週間以内とします。
- ⑤貸し出し費用は無料ですが、輸送費・管理費等は借受者の負担となります。
- ⑥借用・返却にあたっては、直接来庁していただくか、宅配便等をご利用下さい。
- ⑦資料の破損・紛失については、原則として相当の代価を弁償していただきます。
- ⑧貸し出しは、原則として県内における平和学習を対象とさせていただきます。

## 貸し出し方法

電話やファックス・メール等により、利用希望日の予約状況をお問い合わせ下さい。  
貸し出し依頼は、遅くとも利用希望日の10日前までにはご連絡下さい。  
貸し出し決定の連絡を受けましたら、借用申請書をご提出下さい。  
貸し出し期間は、原則1週間以内とします。  
貸し出し費用は無料ですが、輸送費・管理費等は借受者の負担となります。  
借用・返却にあたっては、直接来庁していただくか、宅配便等をご利用下さい。  
資料の破損・紛失については、原則として相当の代価を弁償していただきます。  
貸し出しは、原則として県内における平和学習を対象とさせていただきます。

## 貸し出し視聴覚資料リスト

アニメーション A - 001 対馬丸～さようなら沖縄～ A - 002 100ばんめのサル  
A - 003 煙突屋ペロー A - 004 青い目の人形物語～平和の使者～  
A - 005 猫は生きている A - 006 かんからさんしん  
A - 007 消えさらぬ傷あと 火の海・大阪 A - 008 つるにのって～とも子の冒険  
A - 009 夏服の少女たち A - 010 ヒロシマに一番電車が走った

## 滋賀県民の戦争体験証言

記憶の湖 1 村の兵事係（召集令状と戦死公報）  
記憶の湖 2 ミスタータナカ、私は今年のクリスマスは母国で迎えるよ  
（琵琶湖干拓とオランダ捕虜収容所）  
記憶の湖 3 ぼくの「たからもの」あげる（学童疎開の子どもたち）  
記憶の湖 4 海が見えるぞ日本海だ（シベリア抑留の700日）  
記憶の湖 5 中隊長9人ぜんぶ死んでおります（ビルマ戦線の退避行）  
記憶の湖 6 ぼくだん池のカエル（彦根・城南小学校の爆撃）  
記憶の湖 7 婦長さんこの子をお願いします（大津日赤の従軍看護婦）  
記憶の湖 8 あっちゃん・あっちゃん帰ろ（満州開拓団の子ども）  
記憶の湖 9 「もってくるがな」言うてはった（勘四郎さんと喜代さん）  
記憶の湖 10 日本は沈んでもこの船は沈まん（戦艦「大和」からの生還）  
記憶の湖 11 ぼくの帰る日を待っていて下さい（特攻隊宇野栄一少尉）  
記憶の湖 12 中西家の四兄弟（戦争中の家族）  
記憶の湖 13 湖西の青春（女学生たちの銃後）  
記憶の湖 14 一房のぶどう（広島原爆の体験）  
記憶の湖 15 伊香立の還来さん（兵士の祈り家族の祈り）  
記憶の湖 16 消えた飛行場（八日市飛行場物語）  
県民戦争体験記録集 ひとりぼっちの戦艦大和（前宮さんの60年）

## ドキュメンタリー

1. 心の碑に刻むごとく
2. 平和への祈り（シベリア強制抑留者の労苦を今に伝える）
3. 炎の証言（これが空襲だった）
4. 炎の証言（戦争と子どもたち）
5. 炎の証言（戦争と女性たち）
6. シベリアの60万人（強制収容所の生と死）
7. 炎の証言（打ち続いた空襲）
8. 炎の証言（最後の空襲）
9. 炎の証言（鎮魂の祈り）
10. 明日への伝言（私たちは戦争を知らない）
11. 明日への伝言（小さな赤いトマト）
12. 軍人軍属短期在職者の証言（フィリピン編）
13. シベリア強制抑留者の証言（望郷）
14. 明日への伝言（Smile Again）
15. 平和の礎（語り継ぐ戦争の体験の労苦）
16. 明日への伝言（語りつぐもの）
17. シベリア強制抑留者の証言（歌声に救われた戦友たち）
18. 明日への伝言（私たちの町にも空襲はあった）
19. 軍人軍属短期在職者の証言（ニューギニア・ガダルカナル編）
20. 海外引揚者の証言（悲劇と労苦の地・樺太）
21. 語り継ごう戦争体験の労苦と平和への祈り（平和祈念展示資料館を訪ねて）